

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え方
1	大浜小学校校舎の現状について	老朽化が著しく極めて危険な状況。早急な対応が必要と考える。	当面は夏休み期間に剥離落下の危険箇所で塗装、防水処理を予定しており長期的には財源の確保を図り、早期の建て替えを目指す。また体育館の雨漏れは早期の修繕を図りたい。
2	漁港施設整備について	石垣漁港2号船揚場で船を上げる際に使用するステンレスのリングが、亀裂や変形するなどして劣化していると思うが、認識はしているのか。また日常点検をしているのか。	所管する県の毎年実施している日常点検では異常は確認されてないとの回答はもらっているが、再度県に申し入れたい。
3	食肉センターにおける苦情について	八重山食肉センターの搬入締切り時間が新築後、従来より30分も早くなつており農家から延長を望む声がある。搬入制限時間の緩和が必要と考える。	畜産農家から時間の緩和を望む声が多く寄せられている。搬入時間は緩和する必要があり、食肉センターに改善するよう求める。
4	ユーグレナ石垣港離島ターミナルの利用者駐車スペースの改善について	障がい者や高齢者並びに介助が必要な利用者の乗降に配慮した駐車スペースが必要と考える。	関係機関と調整しており、正面玄関の二カ所に早い段階で設置したい。
5	北部振興について	高齢者の外出支援でまちなか循環バスのように定額で北部も利用できればと考える。	路線バスの空く時間帯に、民間バスを利用した自家用有償旅客輸送の利活用の検討を進めたい。
6	港湾行政について	南ぬ浜町で整備が行われているクルーズ船用岸壁が暫定供用開始となつたが、船社からは貨物船の寄港日程で岸壁の調整ができる場合従来のF岸壁使用の要望がある。	新港地区専用バースの利用が望ましいが船会社や荷役業者と協議の上検討したい。
7	国際観光都市づくりと花の演出における効果について	南ぬ島石垣島空港搭乗待合室から見える滑走路側の広い法面を花で演出できないかと考える。	とてもいいアイデア。専門的な知識を持った人で委員会やプロジェクトチームをつくり、そこで花の演出が可能か、適した花は何か選定作業を進めたい。
8	高齢者福祉について	介護予防の他、地域コミュニティーの強化などの効果が期待できる介護支援ボランティア制度の導入の可能性は。	様々な効果が期待できる。高齢者が多様なサービスを利用選択できるよう調査検討を進める。
9	人手不足について	人手不足の要因は多岐にわたり大変難しい課題だが、独自の取組みや細かい状況分析が必要と考える。本市の外国人労働者と人手不足の対応は	建設業、観光業、まぐろはえ縄漁船乗組員など多くの外国人労働者が市内で働いている。人手不足解消のため女性や障がい者並びに高齢者の雇用促進にも取組んでいる。
10	施設管理行政について	おでかけしてトイレに困らない街としてトイレマップやマークの導入が必要と考える。	既存マップへの掲載などを調整し、分かりやすい周知方法を検討したい。
11	入島税導入について	環境美化や保全、観光施設の維持管理に入島税が必要と考える。	観光入客数が飛躍的に伸びており、これまでとは状況が変わっている。新税導入の必要性は高まっており、できるだけ早い時期に導入できるようにしたい。
12	プール教室事業について	毎年市営プールで開催されている夏休み水泳教室が今年度は中止となった。教室継続を求める声に対しての当局の見解は。	水泳教室の開催は受講料の徴収額や、指導者確保で委託者と調整が必要。実施可能なら継続して開催したい。
13	奨学金給付制度について	本市の奨学金給付制度の今年度の受給者数と選考基準は。	市の給付型で2人、桃原用昇基金で1人。選考は学業50%家計10%作文40%。標準偏差として学業が20%家計50%作文30%。学業は重要度で低く、家計は選考の際の重要度の割合は高い。